

地域密着型金融推進計画(2024～2026 年度)

当金庫は創業以来、「すべてを郷土繁栄とともに」という基本理念のもと、地域に貢献することを第一に考え、地域密着型金融に積極的に取り組んでいます。

「顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮」、「地域の面的再生への積極的な参画」、「地域や利用者に対する積極的な情報発信」を3本柱として、当金庫役職員が一丸となって継続的に推進していきます。

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

地域金融機関として、資金供給者としての役割にとどまらず、長期的な取引関係を通じて蓄積された情報や地域の外部専門家・外部機関等とのネットワークを活用してコンサルティング機能を発揮することにより、顧客企業の事業拡大や経営改善等を支援します。

～顧客企業のライフステージ等に応じたソリューションの提案～

(1) 創業・新事業開拓の支援

- ・兵庫県信用保証協会、日本政策金融公庫、商工会議所等と連携した創業・新事業支援
- ・創業計画の策定や創業期における資金供給の実施
- ・兵庫県立大学等外部機関との連携による技術評価、製品化・商品化支援

(2) 成長段階における支援

- ・「川上・川下ビジネスネットワーク事業」等のビジネスマッチング事業や、産学官連携による技術開発などの販路開拓支援
- ・信金中央金庫、ひょうご産業活性化センター、兵庫県よろず支援拠点、兵庫県立大学等の外部専門家を活用した本業支援
- ・「中小企業経営力強化支援法」に基づく経営革新等支援機関として、補助金申請支援を始めとした支援

(3) 経営改善・事業再生・業種転換等の支援

- ・経営改善計画策定支援やモニタリングによる経営改善支援
- ・兵庫県中小企業活性化協議会等外部機関等との連携による経営改善・事業再生の支援

(4) コンサルティング機能発揮のための人材育成

- ・顧客企業のライフステージに応じた提案ができる人材の育成

2. 地域の面的再生への積極的な参画

地方公共団体や中小企業関係団体等の関係機関と連携して、地域活性化に関するプロジェクトに積極的に参画します。

3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

地域密着型金融や地域貢献活動の取組みに関して、その内容や成果をホームページやSNS・ディスクロージャー誌等を通じて地域や利用者に対して情報発信を行っています。

各種媒体を通じて情報発信を続けることで、地域や利用者の方々により一層の理解を深めていただけるよう努めています。

以 上